

★認知症ケアの第一人者に聞く★

無料

認知症になっても、地域で笑顔で暮らさするためのヒントとは



認知症になっても、住み慣れた自宅や地域で、いきいきと暮らしたい。

その願いを叶えるために、家族や地域にいる私たちにできることは、どんなことでしょうか？

みんなで一緒に考えてみませんか。



◆杉山先生のプロフィール◆

杉山 孝博 (すぎやま たかひろ)

川崎幸 (さいわい) クリニック院長。1947年愛知県生まれ。東京大学医学部付属病院で内科研修後、患者・家族とともにつくる地域医療に取り組みうと考えて、1975年川崎幸病院に内科医として勤務。1987年より川崎幸病院副院長に就任。1998年9月川崎幸病院の外来部門を独立させて川崎幸クリニックが設立され院長に就任し、現在に至る。現在、訪問対象の患者は、約80名。

1981年から、公益社団法人認知症の人と家族の会 (旧呆け老人をかかえる家族の会) の活動に参加。全国本部の副代表理事、神奈川県支部代表。公益社団法人日本認知症グループホーム協会顧問公益財団法人さわやか福祉財団評議員。

著書は、杉山孝博著「最初に知っておきたい 認知症」(新日本出版)、杉山孝博監修「親の認知症に気づいたら読む本」(主婦の友社)、杉山孝博監修「認知症の人の不可解な行動がわかる本」(講談社)、杉山孝博監修「認知症の人のつらい気持ちかわかる本」(講談社)、杉山孝博監修「よくわかる認知症ケア 介護が楽になる知恵と工夫」(主婦の友社) など多数。

講師 川崎幸クリニック
院長 杉山 孝博 氏

■日時 3/28 (月)
14:00~16:00

■会場 管生分館 学習室

■対象 関心のある方 40名

■申込み 3月15日 (火) 10:00~
電話・来館にて受付《先着順》

※ 申込みにあたってご提供いただいた個人情報は、本事業でのみ使用いたします。



申込み・問合せ先 川崎市宮前市民館 管生分館

〒216-0015 川崎市宮前区管生 5-4-11

TEL: 044-977-4781 / FAX: 044-976-3450